



はしかみ

No.47

11月号 (November)

議会だより

暮らし人
地域を豊かに



～新型コロナワクチン集団接種～

4月27日の高齢者の個別接種を皮切りに、5月30日からハートフルプラザ・はしかみで行われた集団接種が、10月24日をもちまして終了しました。接種者数は、個別接種・集団接種合わせて、1回目10,871名（接種率88.9%）、2回目10,691名（87.4%）です。【令和3年10月28日現在】



三陸復興国立公園
みちのく潮風トレイル
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会

02 9月定例会

04 ここが聞きたい

09 質疑あれこれ

12 区長に聞く

一般会計決算
町税収納率8年連続上昇

4議員が一般質問

決算認定等

晴山沢行政区

第4回 9月定例会

令和3年第4回定例会を9月7日開会し、9月10日閉会しました。
今回の議会では、認定1件、報告2件、条例の一部改正2件、補正予算4件、その他1件、計10件が上程されました。審議の結果、いずれも全会一致で認定、可決しました。一般質問は、4人の議員が行いました。

一般会計決算

2億3831万円の黒字！

歳入79億6797万円 歳出77億2732万円

▽2年度一般会計決算

歳入（収入）は、79億6797万円、歳出（支出）は、77億2732万円。

実質収支額は、2億3831万円で、黒字を継続中です。このうち、1億5千万円を基金に積み立てました。

歳入では、国庫支出金が32・9%で最も高く、地方交付税29・1%、町税14・7%の順となっています。

自主財源は19・7%、依存財源は80・3%で、対前年度伸び率は自主財源が14・7%の減、依存財源が57・5%の増となっています。

新型コロナウイルス感染症対応のための国庫支出金の増額によるものです。

目的別歳出では、総務費が32・7%で最も高く、庁舎エアコン整備事業、特別定額給付金事業等が主なものとなっています。

2番目は、民生費の23・

9%で保育所等施設整備費補助金、子育て世帯への臨時特別給付金事業等が主なものです。

次いで、公債費の9・8%の順となっています。

性質別歳出では、義務的経費（人件費、扶助費・公債費）が、35・0%、投資的経費（普通建設事業費、災害復旧事業費等）が13・9%、その他の経費（物件費、維持補修費、補助費等、繰出金、積立金等）が51・1%となりました。

財政構造の弾力性を判断する経常収支比率は、91・3%で、前年度比3・5ポイントの減、依然として財政が硬直化している状況となっています。

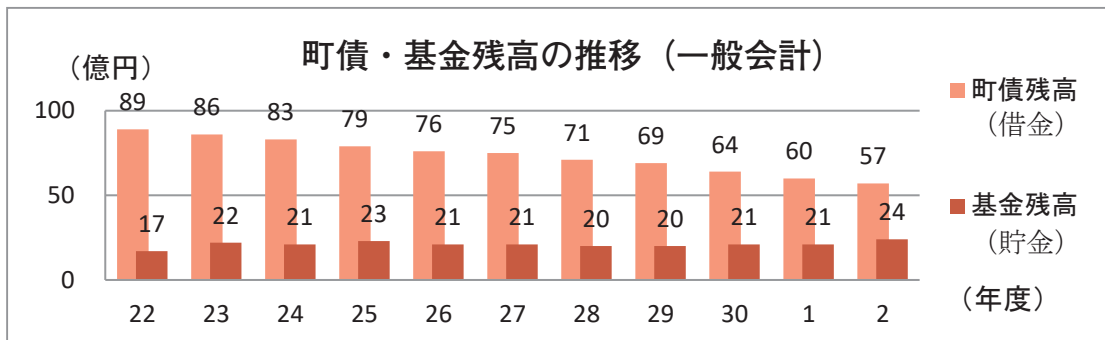
町債現在高は、新規発行債の抑制により57億1477万円となり、前年度より2億3644万円の減となりました。

町債現在高は、新規発行債の抑制により57億1477万円となり、前年度より2億3644万円の減となりました。

町債現在高は、新規発行債の抑制により57億1477万円となり、前年度より2億3644万円の減となりました。

町債現在高は、新規発行債の抑制により57億1477万円となり、前年度より2億3644万円の減となりました。

町債・基金残高の推移（一般会計）



「暮らし・人・地域を豊かに」

～令和2年度決算の主な事業～

【総務費】特別定額給付金事業費13億4026万円、庁舎エアコン整備事業1億5637万円、庁舎内機器及びネットワーク管理費3997万円など。

【商工費】三陸復興国立公園維持管理委託料735万円、トレイルコース維持工事375万円、観光PR事業費278万円など。

【民生費】子どものための教育・保育給付費4億7888万円、保育所等施設整備費補助金1億6628万円、子育て世帯への臨時特別給付金事業1370万円など。

【土木費】除雪作業委託料9407万円、緊急雇用創出事業817万円、耳ヶ吠・追越線外舗装補修工事6131万円、道路維持工事5987万円など。

【衛生費】予防接種委託料3352万円、ごみ収集及び処理委託料2800万円、新型コロナウイルスワクチン接種事業571万円など。

【消防費】第3分団屯所移転事業398万円、MCA携帯型無線機223万円など。

【農林水産業費】地区水産物供給基盤機能保全事業4567万円、はしかみハマの駅あるでいば管理費3157万円、農業次世代人材投資資金713万円など。

【教育費】小中学校エアコン整備事業1億5623万円、小中学校自動単水栓化事業812万円、1人1台学習用端末整備事業7284万円など。



国保税 7年連続収納率アップ

特別会計決算
法定外繰入5年連続0円

▽2年度国民健康保険特別会計決算
歳入は、15億7717万円、歳出は、14億8902万円、8815万円の黒字。そのうち4500万円を国保会計財政調整基金へ繰入れ。

▽2年度介護保険特別会計決算
歳入は、13億5484万円、歳出は、13億2387万円、3096万円の黒字。そのうち3051万円を介護給付費準備基金へ繰入れ。

▽2年度漁業集落排水事業特別会計決算
歳入は、5351万円、歳出は、5278万円で、72万円の黒字。

歳入は、県支出金10億5979万円、国民健康保険税3億3198万円、繰入金1億3445万円など。
歳出は、保険給付費9億9768万円、国民健康保険事業費納付金4億5757万円など。

▽2年度後期高齢者医療特別会計決算
歳入は、1億4703万円、歳出は、1億4558万円で、145万円の黒字。

▽2年度公共下水道事業特別会計決算
歳入は、2億8558万円、歳出は、2億8255万円で、303万円の黒字。

歳入は、保険料8516万円、繰入金5031万円など。
歳出は、後期高齢者医療広域連合納付金1億2535万円など。

歳入は、繰入金1億2326万円、町債6440万円、国庫支出金4482万円など。
歳出は、公共下水道事業費1億921万円、公債費1億586万円など。

区分	2年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	- ※1	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	- ※1	20.00%	30.00%
実質公債費比率 ※2	11.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率 ※3	25.4%	350.0%	-
資金不足比率	- ※4	経営健全化基準 20.00%	

※1 黒字のため比率はありません。
 ※2 自由になる財源の内、借金返済の割合。
 ※3 実質的な債務が、自由になる財源の何年分かの割合。
 ※4 公共下水道事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計の比率で、ともに黒字のため資金不足はありません。

▽2年度健全化判断比率・資金不足比率

町民・議会・行政が一体となった財政運営を

代表監査委員 三上孝八
監査委員 小松雅彦

【監査意見】
 一般・特別会計
 2年度一般会計・各特別会計の予算の執行および事務処理は適法かつ適正な決算であると認める。

歳入面では、自主財源の根幹をなす町税全体は、収入額と収納率が向上しており、安定的な財源の確保のため取り組みがなされていると感じた。

歳出面においても従来からの行政サービスに加え、新型コロナウイルス対策に係る支出の増加に伴う、新たな事務が発生した状況においても、制度設計から予算執行に当たっては、最少経費で最大の効果が得られるよう、職員一人一人が創意工夫を凝らし、経費全般について節減合理化に努めている内容となっていた。

今なお、新型コロナウイルス感染拡大の終息の目途が立たないなか、町民生活や地域経済への影響が不透明なことに加え、社会保障費の増加や新たな対策への取組みなど、多くの課題が山積していることから、財政環境は厳しい状況にある。

財政運営にあたっては、町民・議会・行政が一体となり、これまで培った協働のまちづくりの精神を十分に発揮しながら、取組んでいたいただきたい。

▽財政健全化指標
 昨年と同様に財政の健全化が保たれている。今後この状況を維持することを切望する。

**臨時家計支援給付金事業に4066万円
一般会計補正予算
6317万円を増額補正**

▽3年度一般会計補正予算(第2号)

6317万円を増額補正し、予算総額を56億2985万円とする。

【歳入】町債3030万円を減額、繰越金7831万円等を増額。

【歳出】予備費955万円等を減額し、民生費5391万円等を増額。

▽3年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

1701万円を増額補正し、予算総額を15億1968万円とする。

【歳入】繰入金2943万円等を減額し、繰越金4315万円等を増額。

歳出は、諸支出金1198万円等を増額。

▽3年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

2169万円を増額補正し、予算総額を13億6754万円とする。

【歳入】繰入金2124

万円等を増額。
【歳出】諸支出金2169万円等を増額。

▽3年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

53万円を減額補正し、予算総額を1億5106万円とする。

【歳入】繰入金199万円を減額し、繰越金145万円を増額。

【歳出】後期高齢者医療広域連合納付金70万円等を減額し、諸支出金18万円を増額。

※金額は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

■条例の一部改正
▽階上町個人情報保護条例の一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

▽階上町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

■その他

▽階上町教育委員会の委員に任命する者につき同意を求めることについて

1人の委員の任期満了に伴い、荻ノ沢俊明氏の任命に同意。



荻ノ沢 俊明 氏

一般質問

ここが聞きたい

第4回定例会では4議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。

■ 下沢 育男 議員 5ページ

- 1 男女共同参画社会づくりの推進について
- 2 新型コロナウイルス対策について

■ 荒谷 憲輝 議員 6ページ

- 1 道の駅の町に係る施設管理・運営について
- 2 道路情報館の委託業務について
- 3 ハマの駅(一般社団法人はしかみふるさとラボ)の運営について

■ 寅谷 正 議員 7ページ

- 1 町長の一般質問についての誤った認識について
- 2 階上町「つくり育てる漁業」の推進について
- 3 「年1回の階上町民への“海を開ける日”(仮称)」創設について
- 4 道仏小学校グランド西側バックネット裏の崖落下防止の安全ネット等の設置について
- 5 石鉢小学校・階上中学校通学路における「歩道及び街灯の設置」と「歩道の除雪」について

■ 森 榮吉 議員 8ページ

- 1 これからの町政運営に関して町長の決意は?



男女共同参画社会づくりの推進について

〔町長〕意思決定機関等への女性参画を促進

問① 男女共同参画で、町の各種審議会等への女性就任の人数は何名か。また、男女共同参画社会づくり推進の事業等及び今後の方針について伺う。

答① 町長

25審議会、委員総数253人のうち、女性が76人、割合にして30%。八戸圏域において、地域や職場での活躍が期待される女性を対象に八戸市主催で、「女性チャレンジ講座」が開講されており、今年度町からは4名が参加している。今後とも女性の視点を反映させるため、各種審議会や意思決定機関等への女性参

新型コロナウイルス対策について

〔町長〕ワクチン接種は10月末完了を目指している

問① 経済対策について。①町内経済の落ち込みとその対策について。②飲食店や観光産業等に対する現状と課題は認識されているのか。③コロナ禍において生活保護受給者は増えたのか。④補正による新たな支援策は検討されているのか。

答① 町長

経済については、国から国民に対するきめ細かい支援や、地方の支援策に対する財政的支援が必要であると認識している。また、医療の逼迫や療養者数等の感染状況の指標は、緊急事態宣言等がなされる数値に最接近している状況にあり、県が今後行う支援策及び対策を注視している。コロナウイルス感染症対策として、最も有効な手立てであるワクチン接種は10月末完了を目指している。詳細については、各担当課長

から答弁させる。

産業振興課長

①本町の経済は、依然として厳しい状況であると考えており、対策として特別保証制度である小口資金と事業活性化資金を一本化し、保証料の補給を行う。②町内の飲食店・観光産業は、交流人口の減少、各イベントの中止により、非常に厳しい状況であると認識している。

介護福祉課長

③令和3年年8月末137世帯となっており、令和2年度より4世帯増加している。

総合政策課長

④独自支援策として、女性の衛生用品の無償配布を行う「女性生活支援事業」、非課税世帯一世帯当たり1万円に、世帯員一人当たり1万円を加

算した額を給付する「臨時家計支援給付金事業」を実施する。また、国からの追加交付金を活用して、事業者支援を検討している。

問② 教育現場におけるの感染対策について。①校内ネットワークの整備によるオンライン学習の検証は進んでいるのか。②家庭内感染の対策として、保護者からの家族感染の報告体制はできているのか。③感染・感染疑いのある子供への精神的なケアはされているのか。

答② 教育課長

①オンライン学習は、家庭でのセキュリティ的課題があるが、実証を行っており今後進めていく。②家族からの報告体制は出来ており、小中学校間でも情報共有をしている。国のガイドライン等を基に適切な対応をとっていく。③感染・感染疑いのある子供への精神的なケアは、感染者の特定をしないよう、また誹謗中傷しない等の通知をしている。また、ス

問③ 新型コロナウイルスワクチン接種について。①町内の接種実績と12才から18才の学生に対する接種対策及び希望者全員の完了時期について伺う。②コロナワクチン接種1回目・2回目以降の副反応報告について伺う。

答③ すこやか健康課長

①ワクチン接種の実績は、9月1日現在対象者1万2082人に対し、1回目接種7631人63・2%、2回目接種6093人で50・4%。12才から18才までの接種対応は、保護者等の同伴の上、9月中旬から実施する計画で、接種完了予定は10月下旬には全ての年代の集団接種を終了予定。②接種後にコールセンターへ届いた副反応の問い合わせは15件あり、重篤な副反応に関する相談はなく、集団接種会場でも発生していない。



下 沢 育 男 議員



女性チャレンジ講座

道の駅はしかにみについて

〔町長〕遊具等は指定管理者が定期的に点検・管理している

問① 道の駅の建物の耐用年数や耐震基準・広場の遊具の点検の状況は。②施設の維持・管理の責任や費用負担の町と指定管理者との内訳は。③指定管理者募集要項に売上総額の消費税を除く1%以上を納入とあるが、町へ納付されている内訳は。④指定管理料の算定基準は。

①道の駅の建物の耐用年数や耐震基準・広場の遊具の点検の状況は。②施設の維持・管理の責任や費用負担の町と指定管理者との内訳は。③指定管理者募集要項に売上総額の消費税を除く1%以上を納入とあるが、町へ納付されている内訳は。④指定管理料の算定基準は。

答① 町長

①建物の法定耐用年数は38年、耐震基準は平成6年に新基準で建設されている。

遊具等の点検は指定管理者が広場を含め、定期的に点検・管理している。②いずれも掛かる費用が、20万円以下は指定管理者の負担、20万円を超える場合は町の負担である。③町内観光施設の



荒谷憲輝 議員

額は1523万円となっている。③公の施設管理運営検討委員会が要項を定め、公募し決定をして

中で、当該のみ借地料を支払っているため、その一部に充てている。④過去の平均を基準額とし賃金・通信料・光熱水費・消耗品費は30%を乗じ、負担金・委託料・使用料は100%を乗じ算定し、年間580万円としている。

問② 募集要項に施設修繕に係ることは町が管理者が負担するところがあるが町の考え方は。②1%の町への納付期間・納付方法・納付総額は。③指定管理料の決定機関と見直しの経緯は。④令和2年度決算書で納付額が大幅な減少となっているが内訳は。

①指定管理者募集要項に施設修繕に係ることは町が管理者が負担するところがあるが町の考え方は。②1%の町への納付期間・納付方法・納付総額は。③指定管理料の決定機関と見直しの経緯は。④令和2年度決算書で納付額が大幅な減少となっているが内訳は。

答②

産業振興課長

①施設等の一般的な経年劣化の維持管理や軽微な修繕は指定管理者、従前機能の回復や機能向上を図る大規模な修繕は町が行う。②平成26年度から毎月納入いただいております、令和2年度までの総

道路情報館の委託業務について

〔町長〕協定を締結し、業務を行っている

問① 道路情報館の運用を管理する指定管理者への業務委託の内訳を伺う。

答① 町長

貯水槽清掃点検・塩素滅菌機器保守点検・消防設備点検・冷暖房機械設備点検・照明設備灯具交換・清掃業務等、協定を締結し、業務を行っている。

問② 道路情報館運営の経費負担の内訳、委託料の積算基準や支払条件、災害発生時のマニュアル、研修等について伺う。また、防災備蓄庫の備蓄品の管理方法と備蓄量、使用時の条件を伺う。

道路情報館運営の経費負担の内訳、委託料の積算基準や支払条件、災害発生時のマニュアル、研修等について伺う。また、防災備蓄庫の備蓄品の管理方法と備蓄量、使用時の条件を伺う。

答③

産業振興課長

①指定管理者と協議して対策を検討する。②今年度施設を点検し計画を見直す中で、電気設備等の修繕や更新を検討する。③10月に公募し、11月に選定委員会によるヒアリングを行い、案を決定し12月定例議会に提案したい。

ある。避難所は国と町で協議の上開設し、町で開設した際は、町の地域防災計画に沿って対応していく。研修は先般9月1日に青森河川国道事務所との総合防災訓練が職員も参加して実施された。今後も、随時研修・訓練に参加していく。

総務課長

防災倉庫は、町が無償で使用でき防災備蓄品の整備を進め物資調達輸送調整等支援システムで管理する。防災トイレ6基、発電機、投光器、コードリール、ダルマストーブ、炊き出し用鍋が各2台、アルファ米500食を備蓄し災害時町の判断で使用出来る。

ハマの駅の運営について

〔町長〕純資産額は806万円

問① はしかみふるさとラボの当期の売上額と販売費及び一般管理費、原価の総額と当期純損失額、純資産額を伺う。

答① 町長

売上高は、8191万

9072円、売上原価は6376万5053円、売上総利益は1815万4019円、総利益から販売費と一般管理費223万2705円を差し引いて、417万8686円の当期純損失となっており、純資産額は806万3238円である。

問② 一般財団法人の解散の条件を伺う。

答② 町長

定款では、基本財産の滅失、その他の事由による事業の成功の不能、その他法令で定める事由により解散するとしており、関連法令では、純資産が300万円未満となった場合に解散するとされているが該当にはなっていない。

問③ 当期の4、6月の四半期の資産状況と損失に対する改善策を伺う。

答③ 産業振興課長

昨年と比較し来客数、売り上げも微増している。改善策は経常経費の削減、勤務体制の見直し、魅力ある限定メニューの開発に取り組んでいる。

町長の一般質問についての誤った認識について

〔町長〕 事実と違う認識での質問では、答弁も違ったものとなる可能性

問① 町長は、事前に確認をしてな

分一を答えればよいのではないか。この点について町長の考えを伺う。

答① 町長

一般質問は、質問する議員も受ける執行機関もともに十分な準備が必要のため通告制が採用されていると認識している。また、通告期限は、議会運営委員会の確認事項と伺っている。事前の質問は「出来レース」とのことですが、議員の皆様が大所高所からの政策を建設的立場で、能率的会議運営と簡明で内容のある論議をするため、自主的に関係課に行つて、事業内容や現状等を確認し、それを踏まえた上で質問をされていると認識しており、「出来レース」という指摘はあたらな



寅谷 正 議員

と考える。次に、間違つた質問の件は、確認をせずに事実とは違う認識のもとで行われる質問は、その意図する質問と趣旨が異なり、町の答弁も違ったものとなる可能性を申し上げたもので、質問す

る議員の方が、質問内容に誤りがないよう、事前に事実確認をすべきと考

階上町「つくり育てる漁業」の推進について

〔町長〕 漁協としても町へ要望したことはないとのこと

問① 階上漁協榊部 会が長年、要望

答① 町長

している「榊漁港内への消波ブロックを投入してのウニ養殖のための事業」が何故進んでいないのか伺う。町では、そのような要望は受けていない。また、漁協に確認したところ、町へ要望したことはないとのことである。

〔町長〕 今後、事業内容を拡充し、海に親しめる機会を増やす

〔町長〕 今後、事業内容を拡充し、海に親しめる機会を増やす

問① 町民に対し、年一回でも「フ

の学校」や「フノリ採り」などの体験学習型イベントを実施している。今後

ノリ無料での取り放題デー」など、町が先導して設けては如何か。

答① 町長

今年度は2か所で、「海を拡充し、子どもたちや町民が、海に親しめる機会を増やしていきたい。

道仏小学校グラウンド西側バックネット裏の崖落下防止の安全ネット等の設置について

今後、学校等とも協議していく

問① 児童の中には、崖から飛び跳ね

る子どもがいたようである。隣地の土地所有者からも

危険との訴えがあり、何回か教育委員会に訴えて来た。幸い、今まで事故は起きていないが、保護者達が心配している。町はどんな対応を考えているのか伺う。

答① 教育課長

土地所有者に伺つたが、

石鉢小学校・階上中学校通学路における「歩道及び街灯の設置」と「歩道の除雪」について

〔町長〕 歩道設置は、既に事業採択済みとなつている

問① 通学路の安全点検は大丈夫か。

答① 町長

保護者や地域住民から国道45号種差海岸階上岳入口交差点から南部バス右鉢停留所までの町道には歩道がなく、事故が起こらないか心配との声や中学生が利用している通路に安全面上からも街灯設置の要望があるが、町には要望が上がっていない。また、冬場の歩道の除雪で、レストランリンデン店の辺りや南部バス大渡バス停の辺りで、危なっかしく通つてる子どもを見たが、対処方法と実現の見通しについて伺う。

通学路の点検は、先月、町当局と八戸警察署等の関係機関とで合同点検を実施。また、国道45号大渡交差点から南部バス石鉢バス停までの歩道設置については、既に本年度事業採択となっている。街灯の設置については、各町内会で設置することとなっている。最後に、歩道の除雪については、いずれも国道45号に附帯する歩道のため、青森河川国道事務所が所管している。

これからの町政運営に関して町長の決意は？

〔町長〕今季限りで身を引き、次のリーダーに

問① 町長はこの4期16年の在任期間中色々な施策に取り組んできた。具体的には協働のまちづくり、階上早生階上そばのブランド化

あるでいゝばのオープン。小中学生への医療費補助、健康寿命延伸の為の健康づくりの推進、環境対策では公共下水道事業の整備や合併処理浄化槽設置への補助事業。更には町債残高の大幅な削減等々である。現在は「第5次階上町総合振興計画」に基づき階上町の更なる躍進の為に尽力いただいているところである。そんな中、公共施設の老朽化に伴う改築や文化施設の

答① 町長

「ゆめ みらい 心ときめく ふるさとづくり」を基本理念に子供たちが住んでよかった、今後も住み続けたいと思えるまちづくりに取り組んできた。今期は町制施行40周年、平成から令和に改元、またコロナ感染症による新たな生活様式など大きな節目となった4期目であった。今年、東日本大震災から10年経過した。浜の人の為にオープンしたあるでいゝば。多くの来訪者を見るにつけ感慨無量の思いであり、更なる浜の活性化が必要と考える。公共施設については補修や新たな建設などを検討していく時期にある。現在は第3分団屯所や小舟渡集会所の移転新築に取り組んでいるが他の施設においても公共施設等総合管理計画の中で取り組んでいくことになっている。図書館や体育館など社会教育施設の整備は都市計画

マスタープランを見直し立地適正化計画を進め検討していく段階にある。高齢化が社会保障費増につながっている。これまで健康寿命延伸や子育て支援等、少子高齢化の問題に取り組んできた。今後も継続が重要と考える。

ここで私の心境を述べさせて頂きたい。平成17年、合併議論で自立の道を選んだ本町は過去に例のない100億円をこえる町債を抱え厳しい行財政改革の中にあつた。火中の栗を拾う思いで挑戦し、当選させていだいた。東日本大震災の被害には復旧復興に全力を注いできた。復興のシンボルとしてオープンしたあるでいゝばはこのコロナ禍においても健闘しており、ワクチン接種も10月には完了の目途。町の借金も半分近くまで減らすことができた、町の課題もほぼ道筋を付けることができた。今、町にとって次のリーダーに

引継ぐためにはいい時期と考える。よって、今季限りで身を引くことを決意した。

この4年を集大成と位置づけ、全力で取り組み、熟慮してきた苦渋の決断である。ご理解頂き、またこれまで支えてくれた全ての皆さんに感謝申し上げます。

問②

勇退を考えているということか？後継者は？

答②

町長

将来の階上町を真剣に慎重に、そして町民の幸せの為に考えてくれる方がいればその時に考えさせて頂きたい。



森 榮吉 議員



あるでいゝばのオープンセレモニー (H30.5.19)

新築等に対する要望が高まっている。また今日の課題として町内のワクチン接種は順調なようであるが先の見えないコロナ対策等、課題山積と言ったところである。町長の今期の任期も残すところ3ヶ月余りとなった。これまでの経験と実績を踏まえ県町村会長を始めとする数々の要職により培ってきた太いパイプを生かし、引き続き町政を担って頂きたいと思うが町長の決意を伺いたい。

あるでいゝばのオープンセレモニー (H30.5.19)

あるでいゝばはこのコロナ禍においても健闘しており、ワクチン接種も10月には完了の目途。町の借金も半分近くまで減らすことができた、町の課題もほぼ道筋を付けることができた。今、町にとって次のリーダーに



ワクチン接種



階上そば



質疑あれこれ

第4回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

令和2年度決算の認定

〔一般会計〕

長根岩夫議員

◆ふるさと応援寄付金推進事業

問 令和2年度、他の地方公共団体へのふるさと納税による控除額は、また経費等を差し引いたふるさと納税の実質収入額は。

答 今後の魅力ある返礼品の開発については。

問 総合政策課長 ふるさと納税による個人住民税の控除額は、246万8千円となり、町の実質収入額は、211万7千円となっている。

今後とも魅力ある返礼品の発掘等に取り組み成果を上げてまいりたい。

◆避難所整備事業

問 指定避難所4か所に

問 業務の内容と入札要件を確認し、成果の活用を伺う。

また、この調査結果は道路整備事業の補助要件となる事項と思うが、その内容等を確認したい。

答 建設課長 入札は指名業者7社で行っている。

町道の3路線のひび割れ等を測定車で調査し、調査項目ごとの結果を数値化して舗装打換の判定、積算等に活用している。

道路整備の社会資本整備備総合交付金事業の採択には、舗装の劣化状況の根拠として、この調査結果の添付が求められる。

郷州公民館議員

◆八戸平原開発事業費

問 八戸平原では、現在解散する方針を昨年10月の理事会で方針を決定し、町にもお願いをしているが、その後の話を聞きたい。

また、町民、農民のために協議を進めて頂きたい。

答 産業振興課長 東北農政局、青森県、岩手県、八戸市、階上町、軽米町と土地改良区のメンバーで、八戸平原地区の現状を把握し、共有して課題を検討していくことになっている。

このことについては、関係する市や町で共に現状の課題を検討してまいりたい。

下沢育男議員

◆多重債務整理資金等貸付事業預託金

問 事業内容を伺う。

預託金は2件の融資に對するものか、それとも融資金額の一部なのか確認したい。

答 町民生活課長 町が地元金融機関との貸付金預託契約に基づき預託を行い、預託金額に応じて信用生協に融資し、貸付が必要な多重債務者に貸付を行う事業となっている。

預託金額は、2件の貸付金額に対するものでは

ない。

◆コンビニ収納システム使用料

問 コンビニ収納の件数と収納率アップ等の成果を伺う。

答 税務課長 4税合計で12062件で22・87%の利用となっている。

また、令和2年度の一般税の現年度課税分の収納率は前年度比0・06ポイント増の99・2%、国民健康保険税の現年度課税分の収納率は前年度より0・11ポイント増の93・48%と収納率はアップしている。

納付手数料はコンビニ収納では、1件当たり67・1円で、口座振替は11円となっている。口座振替キャンペーンの申込件数は、令和3年9月9日現在、90・7%の136件で、残り14件。

◆機構集積協力金交付事業費交付金

問 農地の集積集約化に協力する農地の出し手に、農地中間管理機構を通じて、農地の交付基準に基づき協力を交付しているが、その交付基準と実施件数を伺う。また実績と今後の集約化の取り組みを伺う。

答 産業振興課長 機構集積協力金のうち、経営転換協力金1件を交付。交付基準としては、リタイヤする農家が所有する全ての農地を管理機構に10年以上貸し付け、貸借となる農地へ10アールあたり1万5千円を交付するもの。これまでの実績は43件、49・6ヘクタールとなっている。今後の取り組みでは、事業の内容をパンフレットで周知を図り、規模拡大を目指す担い手への説明会や相談などで事業の活用を推奨し、農地の利用集積集約化に努めたい。

荒谷憲輝議員

◆町道等維持保全委託料

問 コロナ禍により離職された方の緊急雇用創出事業であるが、委託業者の選定方法や雇用の要件、募集方法と雇用契約等を伺う。

また、事業の雇用期間と事業実施の内容を伺う。

答 建設課長 委託は指名競争入札により実施している。雇用要件としては舗装の穴埋めや除草等の道路維持管理業務にあたる新規雇用の賃金を支払うこととし、募集は広報やホームページに掲載し、他に事業者がハローワークに登録し実施すること。雇用契約では、仕様書に事業の新規雇用の人件費割合が2分の1以上となることを示し、町内に住所を有する方を対象としている。

期間は、令和2年6月から令和3年3月までで、事業は舗装の穴埋めなど、町担当の支持により、必

要箇所を実施している。

大江和夫議員

◆体温検知システム設置事業

問 システムで発熱者が検温した場合の対応は。また、学校関係の対応は。

答 総務課長 発熱者があった場合には、保健師が専用ブース等で感染予防対策を取りながら、健康状態の確認や必要に応じて医療機関の受診を進める。また、他の公共施設についても、役場庁舎と同様にマニュアルに沿って、対応する。

答 教育課長 学校では、マニュアル等により、教育委員会や保健所等の指示を仰ぐ。



体温検知システム

◆子ども女性110番の家助成費

問 助成費10万円はどのような形で支払っているのか。

答 町民生活課長 子ども女性110番は、ボランティア的な見守り活動で、報酬はない。助成費は、のぼり旗の購入費と災害補償費等の保険料である。



子ども女性110番の家

【漁業集落排水事業特別会計】

大下 修議員

◆機能保全計画策定委託料

問 委託内容は。設備の更新時期さらには今後の対応は。

答 建設課長 委託内容は、施設の長寿命化とライフサイクルコストの縮減を図るための計画作成。保全計画では、2062

年あたりからマンホールの蓋などを更新することになっており、計画的に進めていく予定。

◆長期償還元金

問 最終的な完済予定は。

答 建設課長 令和13年度を予定。

条例の一部改正

寅谷 正議員

◆階上町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

問 番号がずれるとあるが、挿入された内容は。

答 総務課長 内容は、勤務先が変わった場合、本人の了解が得られれば

会社間で個人情報の提供ができるというもの。

3年度一般会計補正予算

長根岩夫議員

◆臨時家計支援給付金

問 新規事業で単独予算として計上されているが、補助事業への振替の可能性は。

また、所得の少ない世帯への給付金であるが、その詳細は。

答 総合政策課長 今後の感染状況に伴う国の交付金の動向等を注視しながら、補助事業への振替も考えている。

答 介護福祉課長 対象者は令和3年10月1日現在住民基本台帳に記録され、3年度住民税非課税世帯とその世帯員、給付額は1世帯1万円、世帯員1人当たり1万円を加算。11月から支給を開始。

大下 修議員

◆町PR事業費

問 食糧費の内容は。

答 総合政策課長 連携協定を締結している弘前大学で実施する地元産品を活用した学生に対する食支援プロジェクトへの協力で、町のPRにもつながる。乾そば2000食分の経費。



議会活動

8月

3日 町防犯・交通安全
青少年球技大会
18日 町国保運営協議
会
26日 郡議長会役員会
30日 議会運営委員会

9月

7日 第4回定例会本
会議
7日 議員全員協議会
8日 第4回定例会本
会議
10日 第4回定例会本
会議
21日 秋の全国交通安
全運動に係る町
街頭広報活動
22日 八戸地域広域市
町村圏事務組合
議員協議会

10月

4日 八戸地域広域市
町村圏事務組合
議会定例会
8日 議会だより編集
委員会
13日 第5回臨時会
20日 県議長会正副議
長・事務局長研
修会
22日 議会だより編集
委員会
29日 議会だより編集
委員会



意見書

▽コロナ禍による厳しい
財政状況に対処し地方
税財源の充実を求める
意見書

地域の实情に応じた行
政サービスの持続的に提
供していくために、地方
交付税等の一般財源総額
の確保・充実を強く国に
要望します。

〈提出先〉

衆議院議長、参議院議
長、内閣総理大臣、財務
大臣、総務大臣、経済産
業大臣、内閣官房長官、
経済再生担当大臣

議長交際費執行状況

8月～10月分の議長交際費の支出
はありませんでした。

第5回臨時会

令和3年第5回臨時会
が、10月13日に召集され、
審議の結果、全会一致で
可決しました。

■補正予算

▽3年度階上町一般会計
補正予算(第3号)

5836万円を増額補
正し、予算総額を56億8
821万円としました。

歳入は、繰入金477
7万円等を増額。歳出は、
商工費5800万円等を
増額し、予備費359万
円を減額。

歳出のうち、商工費に、
「事業者支援金事業」に
係る経費5800万円、
教育費に、「学校教育活
動継続支援事業」「遠隔
学習機能の強化事業」合
わせて71万円、総務費に、
旧大蛇小学校及び旧小舟
渡小学校の「廃校利活
用」に係る経費323万
円を計上しました。

上野正藏元議長逝去

元町議会議長の上野正藏さん(85)が、9月9日、
ご逝去されました。

昭和42年4月から16年間町議会議員(昭和46
年から12年間第7代議長)として、また、昭和
58年から県議会議員(平成15年5月から平成16
年6月まで議長)を6期24年務め、町政・県政
の発展に多大な貢献をされました。

ここに故人のご功績をしのび、謹んでご冥福
をお祈りいたします。

議会だより編集委員会

- ◇今月号の編集委員(3人)
- ・大江 和夫 議員(総務財政)
 - ・長根 岩夫 議員(産業建設)
 - ・寅谷 正 議員(教育民生)



歴史と文化をはぐくみ緑豊かな里

町では、平成30年度より、19の全行政区で第2次地区計画を策定し、協働のまちづくりが進められています。

計画期間は、平成30～令和9年度の10年間で、30年度から前期計画がはじまりました。

今回は、晴山沢行政区の荻沢区長にお話を伺いました。

Q 区長になったきっかけは？



荻沢区長

A 現役で仕事をしていた時、退職したら何の役でも引き受けるからと言って、役を引き受けなっていました。そして平成29年4月から前任者の区長が勇退することになり、今まで地区の方に、いろいろお世話になった恩返しのため引き受け、現在二期目となります。

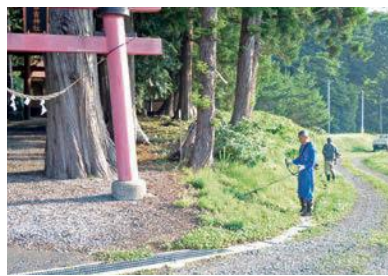
Q 晴山沢行政区はどこなところですか。

A 戸数は50数戸と階上町19行政区の中で一番少なく、高齢化率50%以上の地区です。

地区には、日吉神社と西光寺と、小さい集落でありながら、神社とお寺

があるめずらしい所だと思います。

住民は、昔ながらの良きつながりを持ち、協力しながら生活しています。



日吉神社の草刈り

Q 第1次地区計画では、どんなことを行いましたか。

A 県道沿いに「あじさいロード」と命名しました。草刈り作業を実施しており、今では6月中旬から8月にかけて、色鮮やかに咲き乱れます。

自主防災訓練活動では、平内行政区・わっせ交流センターと合同で、避難

訓練、消火訓練、防災訓練等毎年実施しています。



自主防災訓練活動の様子

Q 第2次地区計画のおもな取り組みは。

A 地区4か所の掲示板の更新は、来年度で完了予定、小沢集落から県道への接続道路の改修工事は、本年度実施予定です。

また、あじさいロードの保安全管理、ホタル等の貴重な生物が生息できる環境づくり、買い物弱者への支援、地域が一体となった防犯・防火活動などに取り組み、安全で安心して暮らせるまちづくりに努めていきたいと思っています。



Q 議会や議会広報への意見・要望はありますか。

A 町民が明るく住みよい町にするため、一層のご努力をお願いします。

(ご協力ありがとうございます。)



あじさいロード

編集後記

コロナワクチン集団接種も10月で終わりました。町内では、大きな混乱もなく、町民の方々には御協力感謝申し上げます。

今後は、町民生活への支援を議論してまいりたいと思っております。

(大江・長根・寅谷)

議会傍聴者数 (延べ人数)

- ・第4回定例会 (令和3年9月)
9月7日(5人)
9月8日(19人)
9月10日(6人)
- ・第5回臨時会 (令和3年10月)
10月13日(3人)

議会を傍聴しませんか



議会の傍聴は、受付票に住所・氏名等を記載し、受付箱に投函するだけで、どなたでも傍聴できます。(新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただいております。)